

平成 28 年度 研究成果報告書

Research Achievement Report FY2016

講座名・職名 Course Title・Job Title	ヨーロッパ I 講座・教授
氏名 Name	中川 裕之
専門分野 Academic Field	ドイツ語学/言語学、外国語教育、地域研究

主たる研究テーマ Principal Research Subject	多言語多文化国家スイスのグラウビュンデンにおけるレト・ロマン語とドイツ語をめぐる言語文化社会研究
--	--

平成 25 年度から平成 27 年度にかけて実績をつみ重ねている研究推進経費による研究成果刊行助成に、平成 28 年度も応募し採択されたことを受けて、言語社会共同研究プロジェクト 2016 を統括・推進し、研究報告書『ドイツ語をめぐる言語社会研究』第 4 号を刊行した。日本人とドイツ人から構成される本研究科言語社会専攻ドイツ語部会に所属する専任教員の諸研究を基軸としつつ、さらに密接にかかわる隣接部局の社会言語学研究者——ルクセンブルクを対象地域とする——とも緊密に連携しながら横断的に進めているユニークな試みの一つである。また平成 27 年度から平成 29 年度を事業期間とする科学研究費基盤研究 (C) 「スイスにおけるレト・ロマン語の社会言語学的・異文化コミュニケーション的研究」の研究代表者として精力的に取り組んでいる。とくに本年度は、大言語であるドイツ語に対して、スイスの小言語——とりわけレト・ロマン語のヴァラーデル方言地域——と、談話分析から構築された異文化間コミュニケーション的ディスコース理論に基づいて、実証的観点からの文献学的研究と当該言語共同体の実地調査研究を具体的に実施することができた。国内外の関連するマイノリティ言語関連研究者たちとの議論や研究発表をつみ重ねることを通じて相互理解を深め、共生可能で寛容な社会の実現を目指す多言語多文化論の基盤整備を推進するとともに、対象地域の言語をめぐる論文や翻訳を刊行することによって着実に成果をあげることができた。